

平日夜間・休日診療

【平日夜間診療】

小児科・内科

「平日夜間及び休日急患診療所」(緑丘2-2-27 上尾医療センター内、☎774-2661・☎772-1353)で行っています。

- ▶診療日 月～金曜日(祝日を除く)
- ▶診療時間 午後8～10時(受け付けは午後8時～9時30分)

【休日診療】

小児科・内科・外科

「平日夜間及び休日急患診療所」(上記参照)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日・年末年始
- ▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時(受け付けは午前11時30分まで、午後は3時30分まで)

歯科

「北足立歯科医師会休日診療所」(鴻巣市赤見台1-15-23、☎048-596-0275)で行っています。

- ▶診療日 日曜日・祝日
- ▶診療時間 午前9時30分～午後0時30分

【休日】

産婦人科

10月	当番医
7日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
8日	木下産婦人科クリニック ☎787-5533・☎787-3801
14日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122
21日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
28日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
▶診療時間 午前9時～正午、午後1～4時	

◆広報掲載の後、当番医の変更が生じる場合もあります。各新聞の埼玉版休日医欄も参考の上、お出掛けください。

●こんな時には、埼玉県救急医療情報センターの県民案内サービスのご利用を！

- ①救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき
- ②休日・祝日、夜間などのとき
- ③どこで診てもらえばよいか分からないとき
診療が可能な医療機関をご案内します。

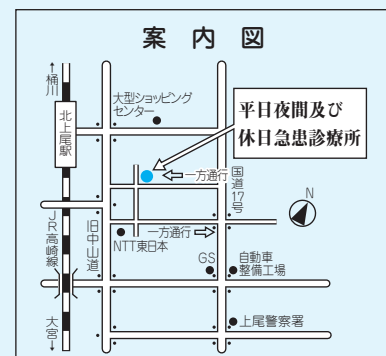
▶電話番号 824-4199(24時間対応)
医療機関・薬局の情報は、県ホームページの埼玉県医療機能情報提供システムも併せてご利用ください。

●子どもの急な病気に困ったら小児救急電話相談に相談を！

子どもの急病時(発熱、下痢、嘔吐など)の家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

▶相談日時 月～土曜日/午後7時～翌朝7時
日曜日・祝日・年末年始/午前9時～翌朝7時

▶電話番号 #8000(NTTプッシュ回線)
833-7911(ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話)



376

今月の健康

Hib、肺炎球菌

Hib(ヒブ)とはヘモフィルス・インフルエンザ菌b型という細菌のことです。冬に流行するインフルエンザとは全く違います。細菌性髄膜炎、肺炎、敗血症、喉頭蓋炎などの重い感染症を引き起こします。肺炎球菌も細菌性髄膜炎、肺炎、敗血症、中耳炎などの原因になる細菌です。

以前行われた国内の調査では、Hib髄膜炎を発症する乳幼児は年間約600人、肺炎球菌髄膜炎を発症する乳児は年間約200人と推定されています。

細菌性髄膜炎の患者の85%が4歳までの乳幼児です。発症すると発熱、嘔吐、頭痛、意識障害、けいれんなどの症状がみられますが、発病初期には診断がつかないこともあります。多くは抗生物質の投与で治癒しますが、約5%は死亡し、約25%は後遺症が残ります。近年抗生物質に抵抗を示す耐性菌の増加も問題になっています。

欧米ではHibワクチン、肺炎球菌ワクチンがすでに定期接種化されています。アメリカでは1990年にHibワクチンが定期接種化され、5歳以下の乳幼児のHib感染症は95%減少しました。2000年には肺炎球菌ワクチンが定期接種化され、肺炎球菌による重い感染症が98%減りました。

日本でもHibワクチンは2008年に、小児用肺炎球菌ワクチンは2010年に導入されました。いずれも任意接種のワクチンですが、2011年には公費の助成により5歳未満の子どもは無料で受けられるようになりました。現在、定期接種への追加が検討されています。どちらのワクチンも生後6カ月までに接種を開始するのが標準の接種スケジュールですが、接種開始時期が遅れた場合でも接種は可能です。お近くの医療機関にご相談下さい。

上尾市医師会

けんこうガイド | 9・10月

内=内 容
対=対 象
定=定 員
持=持 ち 物
費=費 用
申=申し込み

健康推進課(保健センター内) 〒362-0074 春日2-10-33 ☎774-1411 ☎776-7355

母子保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
10か月児健康相談	9月26日(水) 保健センター	対平成23年11月の出生児 持母子健康手帳、おむつ、バスタオル	申当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。
	午前9～10時		
乳幼児健康相談	9月19日(水) 保健センター	対就学前までの乳幼児 持母子健康手帳・おむつ・バスタオル	
	午前9時30分～10時30分		
妊婦教室 (両親学級併設)	10月10日(水) 保健センター	対平成25年1～4月に出産予定の人 (2日間で1コースく2日目はパートナーの受講も可)	定30組(先着順) 申電話で健康推進課へ(予約制) ※次回の開催は12月です。
	10月17日(水) 午前9時30分～午後3時15分		
育児教室	11月9日(金) 保健センター	内親子の遊び、救急処置、簡単な離乳食、気を付けてほしい症状 対平成24年2月1日～4月30日出生児	申往復はがきに住所、親子の氏名・乳児の生年月日、電話番号を記入して、10月9日(火)まで(必着)に保健センター「育児教室」係へ ※返信用の住所・氏名を記入してください。
	11月14日(水) 1日目/午前9時30分～正午 2日目/午後1～4時		
フッ素塗布	9月27日(木) 上平公民館	内歯科健診(1歳6か月児健康診査など)を受診した就学前の児童 ※6カ月間隔で塗布できます。 持母子健康手帳、タオル、歯ブラシ	費1,365円 申当日、直接会場へ ※事前に必ず歯を磨いてきてください。
	10月9日(火) 保健センター 午後1時15分～2時		
ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種	生後2カ月～5歳未満の乳幼児を対象に市内実施医療機関で無料接種を行っています。予診票は保健センター、市内実施医療機関に設置しています。接種を希望する場合は、必要性を理解した上で、本人の体調の良い時に受けてください。		
子宮頸がん予防ワクチン接種	無料接種対象は、平成8年4月2日～12年4月1日生まれの子供です。接種回数は3回で、接種開始から接種終了まで6カ月間かかります。接種を希望する人は、9月29日(土)までに接種を開始してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。		

成人保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
健康ライフ 応援相談	9月19日(水) 保健センター	内保健師・栄養士などによる個別相談 対健診結果、生活習慣病予防に関心のある人	定5人 申電話で健康推進課へ(予約制)
	午後1時～2時20分		
健診結果説明会	10月4日(木) 市役所 101会議室	内保健師による健診結果説明、保健師・栄養士による個別健康相談 対健診結果、生活習慣病予防に関心のある人	定20人(人数が多い場合健康相談は先着順) 申当日、直接会場へ
	午前9～11時		
運動教室	9月24日(月) 保健センター	内メタボ予防のための運動指導 対40～64歳の人 ※現在治療中の方は医師の許可が必要です。	定20人 申電話で健康推進課へ(予約制)
	10月10日(水) 午後1時30分～3時30分		
臨床心理士による こころの悩み相談	9月25日(火) 保健センター	内臨床心理士・保健師による面接相談 対対人関係に悩んでいる、眠れないなどのこころの悩みを抱えている人	定4組 申電話で健康推進課へ(予約制)
	10月9日(火) 午前9時～午後4時		
統合失調症患者の 家族サロン	9月20日(木) 保健センター	内共通の悩みを持つ家族の話し合い 対統合失調症患者の家族	申当日、直接会場へ
集団検診 各種健康診査	胃がん、肺がん・結核、乳がん検診、成人歯科健康診査、20～30歳代ヘルスチェックの申し込みを受け付けています。日程、申し込み方法など、詳しくは『上尾市健康カレンダー』または市ホームページをご覧ください。		
個別検診	大腸がん、子宮がん、前立腺がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス(B型・C型)検診の対象者に7月に受診券を郵送しました。受診期間は12月までです。詳しくは『上尾市健康カレンダー』または市ホームページをご覧ください。		